

税や財政

について学ぶ

租税教室（出前授業）のご案内

次代を担う児童・生徒の皆さんに、税の意義や役割を正しく理解してもらえるよう、学校の授業のお手伝いとして、講師を無料で派遣しており、身の回りの税や税金の使い道、財政の現状などについて分かりやすく説明します。

授 業 内 容

身の回りの税	財政の仕組みと役割	納税の義務
税の使い道	財政の現状と課題	税務署の仕事
税金クイズ	これからの社会と税	確定申告

詳しくは裏面をご覧ください

国税局・税務署

対面

講師が直接学校に伺い、対面で租税教室（出前授業）を開催します。
単独クラスでの開催のほか、体育館や視聴覚教室等で複数クラス、学年全体での開催も可能です。



オンライン

Web会議アプリを活用して、オンラインで租税教室（出前授業）を開催する形式です。
zoom、Google Meet、Microsoft Teamsなど、学校側の希望に沿った形で実施が可能です。
また、複数の学校への同時配信も可能です。



オンデマンド

Youtubeに限定公開されている租税教室（出前授業）動画を視聴する形式です。
自宅等で視聴することもできますので、夏休みや冬休みなどの課題としての活用も可能です。

小学生用 約36分



中学生用 約39分

高校生用 約35分



(2023年12月末現在)



豊富なラインナップ

実施内容は事前先生にご相談させていただきます。

説明・講義形式

講師が身の回りの税、税の使い道、財政の現状と課題、税金クイズなどを説明します。
1コマの授業に向いています。



対面



オンライン

アクティブ・ラーニング

講師が身の回りの税や財政の現状と課題などについて説明した後、生徒・児童が税の使い道や財政案を自ら考えワークシートを作成し、グループ内で討議・発表する形式です。
2コマの授業に向いています。



財政教育プログラム（財務局実施）

日本の財政の現状や課題に関する講義に加え、生徒・児童が財務大臣となって自ら予算案を作成し、日本をどんな国にしたいか考えるアクティブ・ラーニング形式です。
また、財務局では金融教育や金融取引の基礎知識などの講義も可能です。



授業内容に合わせた短時間での説明

先生が実施する授業に合わせて、税務署の職員がピンポイントで専門的な税の質問にオンライン等で対応することで、より一層、生徒・児童の理解を深めることも可能です。

【例】

← 45分授業 →		
先生 (説明)	税務署 (質問対応)	先生 (まとめ)
25分	10分	10分

その他

これから社会に出る方を中心に、税の基礎知識、確定申告の仕組みや確定申告方法、アルバイトした場合の税金の取扱いなどについての説明も可能です。



高校・大学等では、税務の職場に就職を希望する方や興味がある方に対して、仕事のやりがいや職場の魅力などを説明することも可能です。

(お問合せ・申し込み)

最寄りの税務署の税務広報広聴官又は総務課へ

